

糸我小学校だより

令和4年9月27日 ①



ようやく秋らしくなってきました。今、糸我小学校では10月1日（土）に開催される運動会に向けて練習にますます熱が入っているところです。また、児童会役員選挙も行われ前期役員から後期役員にバトンタッチされるなど、学校の行事からも秋を感じることができます。そんな学校の様子を今回も紹介したいと思います。

運動会の練習がんばっています!!

3年ぶりに運動会を実施します。昨年はスポーツ大会として平日開催でしたが、今年は土曜日開催なので保護者の方にも見ていただきやすくなります。ただし、コロナ感染防止対策として参観者数の制限（1家庭4人まで）、時間の短縮（午前中の開催）をしています。

運動会のスローガンは『みんなで協力し、楽しい運動会にしよう』です。子供たちは、このスローガンを胸に、競技・演技の練習に励んでいます。練習開始当初は暑い日差しの中、汗をかきながら練習に励み、熱中症との戦いでもありました。しかし、台風が去ってからはすっかり秋らしくなってきた練習にも熱が増してきたように感じます。日を追うごとに動く止まるのメリハリがはっきりしてきたり、動作が大きくなってきたり、みんなの動きがそろってきたりと、どんどん上手になっていく子供たちの姿に感心します。運動会当日がとても楽しみです。



花笠音頭の練習

運動会の練習の中でも、花笠音頭の練習は、高学年が低学年の子のお世話をする姿が見られます。

6年生の児童が直接1年生の児童に踊りの振り付けを伝授します。1年生の子供たちはそれを覚えようと一生懸命です。

高学年としての自覚や低学年の高学年を敬う気持ちがとても感じられます。



後期児童会役員決定

9月8日（木）に児童会役員選挙の立会演説会と、投票が行われました。

今回の立会演説会もリモートで実施しました。立候補者の目の前に子どもたちがいる状況ではできませんでしたが、立候補者は自分の公約をしっかりと伝えることができました。

また、推薦者もはっきりと候補者の応援演説を行うことができたし、選挙管理委員も演説会などの司会や開票集計、結果報告等、責任をもって務めを果たしました。とても素晴らしい活躍だったと思います。

後期児童会役員は下記のように決まりました。各自の児童会でがんばりたいことを紹介します。初心を忘れず公約実現に向けてがんばってほしいと思います。



令和4年度 後期児童会役員

会長 | 6年生

ほくは、みんなが自分から挨拶ができ、みんな笑顔で明るい小学校にしていきたいです。そのために、ほくも自分から率先して挨拶をします。また、大きくはきはきとした声で、挨拶運動などもがんばっていききたいと思います。

副会長 6年生

私は、糸我小学校を明るい挨拶のできる学校に行きたいです。そのために、私は自分から明るい挨拶をしていきます。明るい挨拶をするので、明るく返してください。精一杯がんばりますので、よろしくお願いします。

副会長 5年生

挨拶のできる学校にしたいです。そのために、挨拶運動で元気よく挨拶をします。

書記 6年生

ほくは、元気で明るい挨拶のできる学校にしたいです。そのために、自分から挨拶をし呼びかけていきたいです。

書記 5年生

みんなが自分から挨拶をして、どの学年でも仲良くできるような学校にしたいです。そのために、挨拶運動で大きな声でがんばりたいと思います。

糸我小学校だより

令和4年9月27日 ②



ブランコ解禁しました

先月の「学校だより」で紹介したブランコが解禁になりました。解禁前には、低学年の子供たちはブランコの使い方や注意することなど聞き、実際に乗ってみました。中には「初めてブランコに乗った」という子もいて、なかなかうまくこげないようでしたが、だんだん慣れてきて上手になってきました。今ではブランコに行列ができ大盛況になっています。そんな中でもちゃんとルールやマナーを守って楽しめるのがこの子供たちの良いところです。また、ブランコのおかげで朝早く登校する子供が増えました。これからもルールを守って安全に楽しんでほしいと思います。



キッズサポート

8月26日（金）2年生と5年生に和歌山警察本部生活安全部少年課少年サポートセンターから2名の先生をお招きして「キッズサポートスクール」を実施しました。

「キッズサポートスクール」は規範意識の向上を目的として警察と学校が連携して行うもので“正しく判断し、行動できる子”の育成を目指した授業を行います。身近な問題を取り上げ、物事の善悪を考えたり、いじめは犯罪であること、決まりを守ることの大切さ、決まりを守らなかった場合の事例等を話していただいたり、パネルを使って正直に話すこと謝罪することの大切さ、そして、一人一人が「心のブレーキ」をもたないといけないことを学習しました。

子供も私たち大人も「心のブレーキ」をもって、しっかりきかせられるようにしたいものです。



飛び出し坊やの設置と災害時の備品検査

8月28日（日）「飛び出し坊や」を設置作業を行いました。昨年度の続きの作業で、23箇所の内、残り9体を設置しました。今回も糸我地区連合自治会が中心となって実施され、育友会三役の方にもお手伝いいただき設置しました。

糸我は細い道が多く基盤の目のようになっているのが特徴です。そのため、見通しの悪い交差点がたくさんあります。それにもかかわらず、結構なスピードで走る自動車も少なくありません。2年越しの設置作業は、糸我地区の交通安全を願う自治会の方々が提案してくれ実現しました。新しくなった「飛び出し坊や」で、交通安全を心がける人が増える事を願っています。設置して下さった連合自治会の方々や育友会の三役の方々、ありがとうございました。

その後、連合自治会の方々と育友会長さんで避難時の備品点検を行っていただきました。有事の際に糸我小学校が避難所のひとつになっています。そのため防災備品が小学校の屋上に保管されています。その備品の方が一に備えての点検です。体育館が避難所になったときのパーティションの点検・設営や発電機の試運転等を行いました。



読書タイム

読書タイムという時間があります。毎朝10分間全校児童が読書を行います。この時期、運動会の練習などでどうしても慌ただしくなりがちです。そんな中でも、この時間は静かに本を読んでいます。たった10分間ですが、けっこう読み進めることができるものです。

また、短い時間で読書をする事で集中力も増えますし、朝から落ち着いた気持ちで学校生活を迎えることができます。今後もしっかり読書をしてほしいと思います。



